



# つがゆき 隣保館だより



令和4年 3月号

発行:都賀行隣保館 TEL 82-2679 FAX 74-2121

## ♥ プチッと人権講座 ♥ 「非色」(有吉佐和子著)を読んで

今年初め、朝のテレビから有吉佐和子さんの「非色」という小説が話題になっているとのニュースが流れていました。「差別問題」を扱っているというので、文庫本を購入し読んでみました。

この小説のモチーフは人種差別問題で、「差別をする側」と「差別をされる側」がそれぞれ具体的に描写されています。

ストーリーは焼け野が原になった戦後間もない東京から始まります。

主人公は進駐軍の黒人伍長と結婚し、一児をもうけた女性です。

一児をもうけた主人公ですが、連れ合いは軍の命令により、アメリカへ帰り、主人公は日本で娘と一緒に生活します。しかし、娘の肌が黒いため、いじめにあいます。母親からも疎ましく思われ、妹からも「姉が黒人と結婚したため結婚ができない」と避けられてしまいます。日本でのこのような生活に辟易(へきえき)し、連れ合いの呼びかけに感じ豊かさや自由に希望を託し、アメリカに渡ります。しかし、アメリカでも日本では分からなかった複雑な人種差別に巻き込まれていきます。ですが、主人公は差別にひるむことなく、バイタリティをもって自分の人生を切り開いていきます。主人公も『人種差別の根源は肌の色ではない。では何なのか。』と悩み続けます。やがて、『色ではない。肌の色で中身を決められてたまるものか!』と考えるようになり、アメリカで黒人の一人として生きていくことを決意して物語は終わります。

この小説の中で人間の差別意識について書かれている一節があるのでそれを原文のまま紹介しておきます。

『金持ちは貧乏人を軽んじ、頭のいいものは悪い人間を馬鹿にし、逼塞(ひっさく)※1して暮す人は昔の系図を展(ひら)げて世間の盛上りを罵倒する。要領の悪い男は才子を薄っぺらだと言ひ、美人は不器量ものを憐れみ、インテリは学歴のないものを軽蔑する。人間は誰でも自分よりなんらかの形で以下のものを設定し、それによって自分をより優れていると思いたいのではないか。それでなければ落着かない。それでなければ生きて行けないのではないか。』

長編小説ですが、機会があれば皆さんも是非読んでみてください。

来年度も引き続き、『プチッと人権講座』をよろしく願いいたします。

※1 逼塞(ひっさく)・・・おちぶれて、みじめな境遇にあること

## ◇ お知らせ ◇

### 《 令和4年度 教養講座受講生募集について 》

3月号広報にてお配りしている申し込み用紙にて、教養講座の受講生を募集します。

講座の内容をご確認いただき、興味がある方や挑戦してみたい方など、どなたでもお気軽にご参加ください。

締め切りは**4月8日(金)**です。

受講料は年間1000円(子ども500円)で、材料費等は個人負担となります。

年に数回ある人権講演会や学習会への参加は必須となりますが、人権意識を高める機会にさせていただきたいと思ひます。

わからないことなどあれば隣保館へご連絡ください。



## 【 教養講座閉講式のお知らせ 】

日時: 3月24日(木) 10時~11時30分

令和3年度教養講座の閉講式を行います。  
講師は、教育委員会社会教育主事の藤住亨さんです。  
藤住さんは人権教育に広く携わっておられます。  
人権全般にお話しいただきます。  
ぜひご参加ください。



## ※ 卒業する6年生へ感謝の気持ちを込めたコサージュ作り ※

大和小の5年生が地域の方と一緒にコサージュを作りました。

今年は、黄色いバラの花を中心にピンクの桜や水色のリボンで可愛いコサージュを作りました。針と糸を使う作業は難しい様子でしたが、地域の方々のご協力と家庭科での成果をしっかり発揮して、細かいところまで気を配りました。

子どもたちとの交流は久しぶりでしたが、話をしながら笑い声のあふれる時間を過ごすことができました。

完成した時には、6年生の卒業を祝う皆さんの素敵な笑顔が見られました。

これから卒業生の皆さんはそれぞれの道に向かって進んでいくこととなりますが、いつか小学生の頃を振り返る時、在校生や地域の方々、周りのみんなの支えや応援、愛情に支えられていたということ思い出して欲しいと思ひます。そして、フラワーパーク活動を思い出の1ページとして心に残してくれることを願っています。



## ※ 4月の予定 ※

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、教室終了後は、備え付けのアルコールにて、机や椅子等の消毒をさせていただきますようよろしくお願いいたします。

- 7日(木) 神楽面作り教室
- 14日(木) 喜楽会
- 16日(土) 習字教室
- 18日(月) あみものクラブ
- 20日(水) フラワーアレンジメント・高梨フラワーアレンジメント教室
- 22日(金) 俳句教室
- 28日(木) 開講式 10時~

『同和問題における自身の体験と想ひ』  
(講師:安来市立大塚ふれあいセンター 森山茂樹さん)

## 《 相談事業 》 隣保館はいろいろな相談をお受けしています。

様々な差別事象や差別発言等の人権相談、パソコンの操作方法から申請書などの書き方、日常生活で困っている事や就労のことなど幅広く扱っています。各関係機関との連携を取りつつ、解決に向けて寄り添います。知りたいことやどこに相談していいかわからないなど、お気軽にご相談ください。

※ハローワークより求人情報が毎月隣保館に送られてきます。※  
求職されている方や最新情報が知りたい方は、隣保館までご連絡ください。